



充実した企業ミーティングや インセンティブトラベルを、 京都なら実現できます。

MICE（マイス）という言葉をご存知ですか？

MICEは *Meeting*（会議・研修・セミナー）、*Incentive travel*（報奨・招待旅行）、*Convention*（大会・学会・国際会議）、*Exhibition*（展示会・イベント・見本市）から頭文字を取ったビジネストラベルの形態を表す造語です。

MICEと聞くと、大規模な国際会議のイメージがありますが、

Mや**I**は、主に企業が行う会議や報奨・研修旅行のことを指します。

坐禅で己と向き合ったり、茶の湯の精神を採り入れたり、
代々伝わる匠の技に心打たれたり……。

長い歴史を有する京都には、古来より培われてきた文化資産が豊富に残っています。
これを活用することで、より深く、より独特な**MI**を開催できるのではないのでしょうか。

伝統と革新が今も息づく京都の魅力をビジネスシーンに採り入れ、

人、物、知識の交流や人材育成、職場環境の改善やスキルアップにお役立てください。



京都の文化を肌で感じる こんな研修あんな体験

京都には、
神社仏閣での礼法や作法にはじまり、食やものづくりなど、
長い年月で育まれた伝統文化が息づいています。
これら奥深い京都の文化に触れる体験を、
研修や観光に採り入れてみてはいかがでしょうか。



香



江戸時代から続く老舗で お線香の製造工程を見学

江戸時代の中期から続くお香の老舗「香老舗松栄堂」で、
お線香の製造工程を見学できます。職人たちが守り続けてきた
昔ながらの製法や、原材料の展示などをご覧ください。

香老舗 松栄堂

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側
TEL.075-212-5591 FAX.075-212-5596
<http://www.shoyeido.co.jp/>

茶



本格的な茶室での体験で お茶の楽しみを堪能する

茶室や立礼棚のあるゆったりと心落ち着く空間で抹茶体験。
にじり口のくぐりかたや床の間の拝見など、お茶席での作法や、
抹茶の点てかたを学びます。

福寿園京都本店 4階「京の茶庵」

〒600-8005 京都市下京区四条通富小路角
TEL.075-221-6174 FAX.075-221-6154 (4階直通)
<http://www.fukujuen-kyotohonten.com/>

スポーツ感覚で 和太鼓を楽しむ

全身の力を込めてバチを叩くと、音と振動が全身に響く、和太鼓の
演奏を体験できます。スポーツ感覚で楽しむだけではなく、演奏を
通じてチームワークや絆を強くすることも目的としています。

TAIKO-LAB 太鼓センター京都本社

〒600-8387 京都市下京区高辻大宮町113-4
TEL.0120-923-915 FAX.0120-468-616
<http://www.taiko-center.co.jp/>

叩



禅



朝の静かな境内で 己の内面と向き合う

京都最古の禅寺、建仁寺の塔頭「両足院」で坐禅を体験。朝の
澄みきった空気のなかで自分を見つめ直してみませんか。坐禅
終了後は、住職から法話をいただけます。

建仁寺 両足院

〒605-0811 京都市東山区大和大路通四条下る4丁目小松町591
TEL.075-561-3216 FAX.075-561-3270
<http://www.ryosokuin.com/>

染



伝統の技が詰まった 友禅染を体験

昔ながらの京町家の工房で友禅染の体験ができます。^{すりこみ}
「摺込友禅」や「型紙友禅」など、京友禅ならではの技法で、ハンカチや
風呂敷、浴衣やアロハシャツなどを作りましょう。

京友禅体験工房 丸益西村屋

〒604-8276 京都市中京区小川通御池南入ル
TEL.075-211-3273 FAX.075-221-1967
<http://www.marumasa-nishimuraya.co.jp/>

暮



伝統的な佇まいから 昔ながらの暮らしを見る

1869年に上棟された「表屋造り」の京町家を見学できます。
伝統的商家の佇まいをよく残しているとして、表家、玄関棟、
住居棟、土蔵が京都市有形文化財に登録されました。

京都秦家

〒600-8469 京都市下京区油小路仏光寺下ル太子山町594
TEL.075-351-2565 FAX.075-351-2565
<http://www.hata-ke.jp/>

朝型観光のススメ

歴史的な文化遺産や色づく風景など、京都にはさまざまな見どころがあります。
来訪者数が増え続けている昨今、
お越しになる皆様にゆっくりと過ごしていただきたい……。
そんな思いからご提案したいのが、京の朝を楽しむ「朝型観光」。
清々しい朝とともに坐禅をしたり野菜を収穫したりと、京都の日常を体験してみませんか。

ユニークベニューのご利用

世界的に有名な歴史的建造物や文化施設を
「ユニークベニュー」として会議やレセプションに利用できるのも、
京都の魅力のひとつです。
参加する方々に驚きや感動を提供する演出など、
地域特性を活かした催しにご活用ください。

京都国立博物館 平成知新館ロビー

オススメ 1 京都密着・市民の息づかいを感じる

湯葉、豆腐などは京料理を代表する食材です。老舗の湯葉、豆腐店でその製造工程を見学。見学後はお話を伺いながら、できたての豆腐や湯葉を使った朝食をいただきます。



オススメ 2 朝の絶景を楽しんでリフレッシュ

朝の京都タワーにのぼって、市街はもちろん清水寺や知恩院、東寺など、日本を代表する神社仏閣を一望。360度のパノラマを楽しんだあとは、地下にある大浴場でゆったりとリフレッシュできます。



オススメ 3 京の農家で野菜の収穫を体験

京の農家で、季節に応じた旬の野菜を収穫します。収穫でひと汗かいたあとは、採れたての京野菜をふんだんに使ったおばんざいをどうぞ。京都らしい朝の食生活を実感していただけます。



※写真はイメージです。



元離宮二条城

国宝・重要文化財を有する二条城の格式や歴史的価値を存分に活用できる会場をご提供。日常では経験できない特別な空間を演出します。

〒604-8301
京都市中京区二条通堀川西入二条城町541
TEL.075-841-0096 FAX.075-802-6181
最大収容人数 400名
<http://www2.city.kyoto.lg.jp/bunshi/nijojo/>



醍醐寺

広大な境内にさまざまな歴史的建造物が点在する世界遺産。国宝や重要文化財が収容されている霊宝館では、フォーラムやコンサートなどが開催できます。

〒601-1325
京都市伏見区醍醐東大路22
TEL.075-571-0002 FAX.075-571-0101
最大収容人数 1000名
<https://www.daigoji.or.jp/>



京都水族館

閉館後に貸切での利用が可能。夜のイルカパフォーマンスや、「大水槽」の前でのパーティーなど、京都水族館ならではの演出を楽しめます。

〒600-8835
京都市下京区観喜寺町35-1 (梅小路公園内)
TEL.075-354-3130 FAX.075-354-3170
最大収容人数 1500名
<http://www.kyoto-aquarium.com>



京都国立博物館

約120年の歴史を持つ博物館。2014年オープンした平成知新館は、世界的建築家・谷口吉生氏の設計。平成知新館ロビーでのレセプションなどにも対応しています。

〒605-0931
京都市東山区東大路七条茶屋町527
TEL.075-531-7504 FAX.075-531-7719
最大収容人数 600名
<http://www.kyohaku.go.jp/>



京都鉄道博物館

「地域と歩む鉄道文化拠点」を掲げた、日本最大級の鉄道博物館です。蒸気機関車から新幹線まで53両を収容し、鉄道の歴史や進化を紹介しています。

〒600-8835
京都市下京区観喜寺町
TEL.075-323-7334 FAX.075-323-7354
最大収容人数 300名
<http://www.kyotorailwaymuseum.jp/>

詳しくは
京都文化交流コンベンション
ビューロー MICE課
までお問い合わせください。

TEL. 075-212-4140
(土日祝を除く平日 8:45~17:15)
e-mail. kyoto@hellokcb.or.jp
WEB. <https://meetkyoto.jp/>

企業の声

MIを実施した企業がどのような印象を持っているのか。観光や研修で京都を訪れた企業の担当者に伺いました。京都でMIを行うことのメリットや魅力をご覧ください、貴社での活用をご検討ください。



Voice ①

京都らしい観光プログラムで お客様を笑顔に

弊社では2015年6月19日、流通店舗事業部門のお客様であるオーナー会会長様が一堂に会し、大阪本社で総会を行いました。総会終了後の翌6月20日、近隣の観光地である古都・京都に向かい、一日観光を実施しています。

坐禅や舞妓さんに京都を感じる

当日は朝の9時30分頃に左京区の光雲寺に到着。坐禅を体験して法話を聞いたのち、そのまま京都市街へと移動。京フレンチのランチを堪能できる「鮎鶴」では舞妓さんのサプライズ出演があり、あちらこちらで歓声があがっていたのが印象的です。午後は三十三間堂を拝観し、京つけものの「西利本店」や京都駅など、思い思いの場所でお買い物を楽しんでからのお開きとなりました。

全体を通して「京都らしさ」を前面に出したプログラムを採用したところ、お客様から喜んでいただき非常に満足度のいくものとなりました。

引率する立場として感じたことは、良い意味でどの施設も観光慣れしていることでしょうか。大型バスの駐車や団体を収容できる食事処の確保など、さまざまな手続きがスムーズに進みました。

より多くの観光客を迎えるための環境整備が進み、多彩なニーズに応える観光情報が発信されることで、MI実施候補地としての京都の需要はさらに高まっていくのではないのでしょうか。

流通店舗事業推進部 奥谷元宏 様



大和ハウス工業 株式会社

工業化住宅のパイオニアで、住宅・建設業界最大手。建築のみならずホテルやロボット事業など多角化を進める。海外にも積極的に進出。

本社所在地：大阪府大阪市北区梅田3丁目3番5号
MI実施時期 2015年6月20日

時期を問わず 京都の文化に触れて学べます

6月に弊社で開催する「年間最優秀ビューティーアドバイザー」の表彰後の懇親会を、昨年の下鴨神社や、京都を感じることで実施しております。そこでは懐石料理をいただいたり舞妓さんの踊りを見たりと、京都の文化に触れて学べる機会があり、その前後では、個人個人で京都観光を楽しんでいる従業員も多いようです。

また、本社が京都にあるため、全国のグループ会社の従業員は時期を問わず京都を訪れます。京都でMIを行うことは、弊社の発祥の地である京都を知り、感じるとともに、日本の歴史や伝統文化に触れる良い機会になると考えているので、今後も京都でのMIを実施したいと考えています。

ダイバーシティ・キャリア支援室 北竹康浩 様

株式会社 ワコール

婦人下着の販売で業界最大手の衣料品メーカー。「ワコール」や「ウイング」、「アンフィ」などのブランドを中心に事業を展開。

本社所在地：京都府京都市南区吉祥院中島町29番地
MI実施時期 2015年6月15日

Voice ③

貴重な体験を通じて 成長の機会につなげる

新入社員は4月の入社後、八幡市にある石清水八幡宮研修センターで合宿研修を行います。その間、参拝道の清掃を通じた奉仕活動や本殿での朝拝体験をしております。また、グループ発祥の地が京都であることから、グループ全体の新入社員合同研修も京都で実施しています。こちらでは嵐山の天龍寺に寝泊まりし、坐禅や清掃、禅寺作法による朝食などを体験し、自分自身と向き合う機会としています。禅寺ということもあり内容は厳しいかもしれませんが、曹源池庭園を臨みながら行う朝の坐禅は非常に清々しく、心がすーっと落ち着いていくのを感じます。

国宝や世界文化遺産の場所で研修を受けられるということはなかなか経験できるものではありません。会社の業務に携わるための知識的な研修だけではなく、貴重な体験を通じた成長にもつながる研修を今後も続けたいと考えています。

人事総務部 藤田俊之 様



株式会社 モリタ製作所

歯科用・耳鼻咽喉科用・産婦人科用・小動物用医療機器などを開発・製造し、世界に向けて販売するグローバルカンパニー。

本社所在地：京都府京都市伏見区東浜南町680番地
MI実施時期 例年4月

助成制度

京都で開催されるMICEを応援するため、京都文化交流コンベンションビューローではさまざまな助成制度を整えています。助成金の支援をはじめ、印刷物の無償提供や画像の貸し出しなど、お気軽にご相談ください。

中・小規模MICE開催支援助成金

中・小規模会議等の開催に要する経費を助成

- 対象** 企業ミーティング、インセンティブ、コンベンション
- 助成金額上限** 小規模：20万円
中規模：50万円
- 会期** 2日以上開催
- 参加人数** 小規模：50～199名
中規模（ミーティング、インセンティブ）：200名以上
（コンベンション）：200～499名
- 海外参加者要件** なし
- 申請時期** 開催年度



京都らしいMICE開催支援補助制度

舞などの文化プログラム、記念品ノベルティ製作に要する費用を補助

- 対象** 企業ミーティング、インセンティブ、コンベンション、同窓会（大学同窓会、企業OB会等）
- 対象経費詳細** ①式典やレセプション等における、舞、和太鼓、茶道、着物着付、鏡開き等の経費
②参加者に対して配布する伝統産業製品の購入費および工房見学、体験の経費
※①②併用可能
- 助成金額上限** 30万円
- 会期** 1日以上開催
※宿泊要件あり：参加者の7割が原則京都市内での宿泊を伴うこと。（同窓会除く）
- 参加人数** M・I・C：30名以上
同窓会：100名以上（うち京都市外在住者5割以上）
- 海外参加者要件** なし
- 申請時期** 開催年度



さまざまな支援メニューがあります

- 便利な京都観光地図、ガイドブックの無償提供
 - プログラム等に活用できる京都の画像データの貸出
 - 用途に合わせて使用可能な京都のPR映像の貸出
 - プレゼンテーション資料の貸出
 - ユニークベニュー会場のご案内
- そのほかにも各種アドバイスやサポートを行っております。



※上記助成制度は、京都市が更なるMICE誘致を行うために実施している支援事業です。
※上記支援内容は、平成28年度の支援内容であり、平成29年度以降内容に変更が生じる可能性があります。
※各助成制度の詳細な内容や支援条件などは、京都文化交流コンベンションビューローまでお問い合わせください。

京都でのMICE開催や助成制度に関するご相談を受け付けております。



公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階
TEL: 075-212-4140 (土日祝を除く平日8:45～17:15) e-mail: kyoto@hellokcb.or.jp
WEB: <https://meetkyoto.jp/>

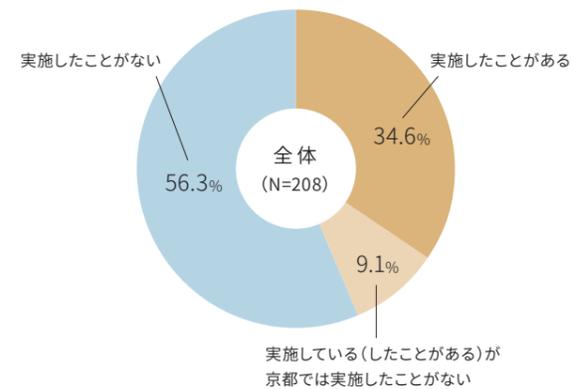
DATA

京都商工会議所では、MICEの中でも特に企業が行うM（企業ミーティング）とI（インセンティブ旅行）に関して、会員企業1363社に実施状況に関するアンケート調査を実施しました。

調査対象：京都商工会議所会員企業1363社 回答企業数208社（回収率15.2%） 調査期間：平成26年10月下旬～11月下旬

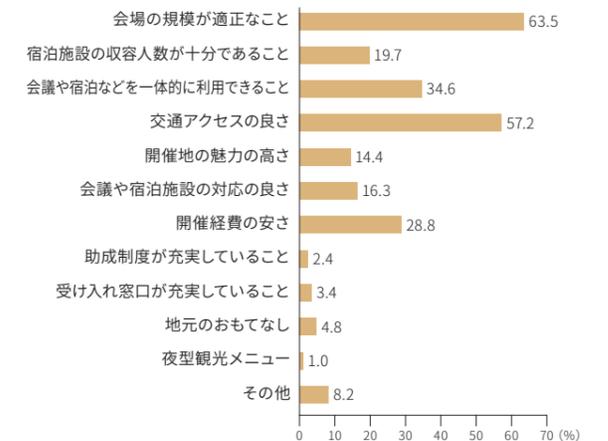
MIの実施状況

4割強の企業がMやIを実施したことがあり、そのうち京都で実施したことがある企業は34.6%。約6割の企業がMIを実施したことがないと回答。



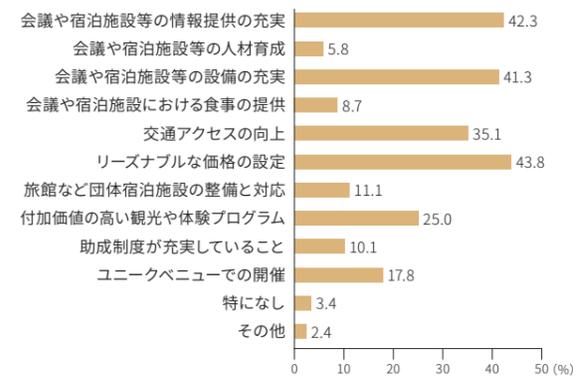
開催地の決定で重要視すること

開催地の決定で企業が重要視するのは、半数以上の企業が「会場の規模が適正なこと」と、「交通アクセスの良さ」。次いで「会議や宿泊などを一体的に利用できること」と「開催経費の安さ」を挙げている。



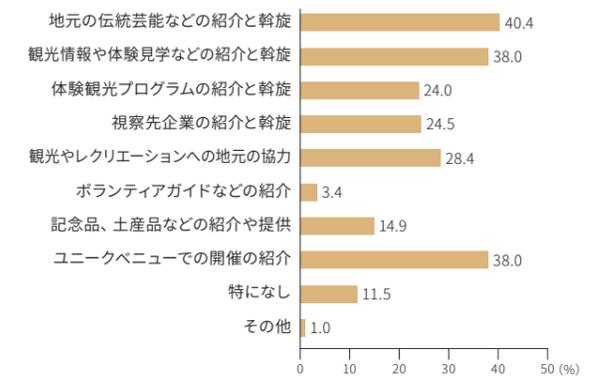
京都開催のために重要視する要素

京都でMIを開催するために重要視する要素としては、「リーズナブルな価格の設定」を始め、会議や宿泊施設に関する「情報提供の充実」や「設備の充実」が並んだ。



開催地に求める支援

企業がMIの開催地に求める支援としては、伝統芸能やアトラクション、ユニークベニューなどの「紹介や斡旋」など、情報の提供がもっとも求められている。



調査結果をふまえて

付加価値の高い観光コースや体験プログラムの充実、京都でのMI開催を促進するキャンペーンの考案など、関係機関と連携して受入体制の環境整備を図るとともに、ユニークベニューの紹介や斡旋、京都でMIを開催したことがない企業に対して積極的に働きかけるなど、情報発信力も高めていきます。